

第20期 決算公告

令和3年4月5日

東京都渋谷区広尾1丁目1番39号
リーフラス株式会社
代表取締役 伊藤 清隆

貸借対照表（令和2年12月31日現在）

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	1,235,379	流動負債	1,572,067
現金及び預金	863,215	買掛金	74,563
売掛金	226,251	短期借入金	700,000
貯蔵品	58,686	一年内返済長期借入金	246,858
前払費用	81,420	リース債務	6,256
短期貸付金	1,622	未払法人税等	4,549
未収入金	5,836	未払消費税等	53,963
その他	4,473	未払金	110,163
貸倒引当金	△ 6,126	未払費用	283,119
		前受金	84,466
		預り金	8,127
固定資産	427,626	固定負債	418,584
有形固定資産	55,095	長期借入金	390,840
建物付属設備	49,545	リース債務	13,895
工具・器具・備品	51,334	資産除去債務	13,848
リース資産	44,343		
減価償却累計額	△ 90,127	負債合計	1,990,652
		(純資産の部)	
無形固定資産	169,374	株主資本	△ 327,340
ソフトウェア	163,582	資本金	80,000
その他	5,792	資本剰余金	45,000
		資本準備金	45,000
投資その他の資産	203,156	利益剰余金	△ 452,340
子会社株式	88,000	その他利益剰余金	△ 452,340
投資有価証券	6,667	繰越利益剰余金	△ 452,340
長期貸付金	3,641	(うち当期純損失)	(△ 568,655)
敷金	103,755	評価・換算差額等	△ 305
その他	1,172	その他有価証券評価差額金	△ 305
貸倒引当金	△ 80		
		純資産合計	△ 327,646
資産合計	1,663,006	負債・純資産合計	1,663,006

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

【重要な会計方針】

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式 …移動平均法による原価法

その他の有価証券

時価のあるもの…期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却原価は移動平均法により算定）

時価のないもの…移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法…先入先出法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産…定率法を採用しております。なお、平成10年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については、定額法を採用しております。

② 無形固定資産…定額法によっております。

③ リース資産 …所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金…債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により貸倒懸念債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① 消費税等の会計処理…消費税等の会計処理は税抜経理方式を採用しております。